要請番号（JL06622B02）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
スリランカ	G102 環境教育	20～45歳のみ	個別	新規 1代目	2年	・2023/2・2023/3・2024/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

州議会・地方政府

2）配属機関名（日本語）

全国廃棄物管理支援センター(クンダサーレ町役場)

3）任地（ キャンディ県クンダサーレ ） JICA事務所の所在地（ コロンボ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 車 で 約 4.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

全国廃棄物管理支援センターは、地方自治体の廃棄物収集・処理技術支援、政策・計画の策定、住民の啓発活動支援、調査研究等を行う機関である。2007～2011年まで同センターの運営能力向上のためにJICAの「全国廃棄物管理支援センター能力向上プロジェクト」が実施され、JICA専門家が派遣されてきた。また、同センターを通じて地方自治体にJICA海外協力隊が派遣され、環境教育、コンポストプラントの運営改善、地域住民への啓発活動などを行い、分別回収の推進、廃棄物回収作業の効率化、家庭用コンポストの普及などを実施してきた。これまで、クンダサーレ町役場には1名のJICA海外協力隊(環境教育)の派遣実績がある。

【要請概要】

1）要請理由・背景

配属先では、コンポストプラントでゴミの堆肥化を行っているが、各家庭でのゴミ分別が定着していない為、同プラントにもプラスチック等のゴミが散見され問題となっている。配属先はゴミの減量化の一環として、地域コミュニティや学校を訪問し、ゴミの分別指導、3R等の普及活動を行っているが、十分なノウハウがなく、全体としてうまく進んでいない状況にある。この様な背景から、ゴミ問題解決への取り組み(特に市民・学生への啓発)を支援するため、JICA海外協力隊が要請された。また、巡回指導で使用している教材・資料等のアップデートも期待されている。なお、コンポストプラントは2013年度普及・実証事業(中小企業支援型)で日本企業が導入している。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

村役場職員、地域住民、学校関係者と協力し、以下のいずれかの業務を実施する。
1.地域コミュニティや学校において、環境教育やゴミの分別指導を行う。
2.地元ユースクラブ等と協働で、リサイクル啓発や地域美化活動を行う。
3.ゴミ分別回収、リサイクルシステムの構築を提案する。
4.職場で勉強会等を企画し、各担当者の能力開発やモチベーションの向上を支援する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務機器(机、いす、コピー機等)

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
村役場助役(男性、50代)
環境担当職員(男性、40代)

巡回指導員7名(男女、20代～50代)

活動対象者: 地域住民、学校教員、学生、児童など

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
シンハラ語	シンハラ語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[学歴]：（大卒）　備考：同僚の教育水準と合わせるため

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（　　）　備考：

[汎用経験]：

・環境関連、教育、企画・運営、営業等の経験

・環境関連活動の経験や知識

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候）　気温：（25～33℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

住居はアネックス(大家家族と同一敷地内にある離れ、あるいは2階建ての1階部分など)になる可能性が高い。
コロナ感染予防の為、巡回先を限定するなど活動範囲に制限を設ける場合がある。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.